

令和4年度事業計画書

I 基本方針

公益財団法人香川県建設技術センターは、香川県内の地方公共団体が施行する建設事業の円滑かつ適正な執行を、支援・補完するとともに、建設技術者の資質の向上を図るなどにより、良質な社会資本の整備に貢献し、もって県民の福祉の向上に寄与することを目的に、平成8年4月1日に財団法人として設立され、平成25年4月1日には公益財団法人に移行したことから、一層地域社会の健全な発展に寄与できるよう努めているところです。

令和4年度も、引き続き、設立目的を達成するため、3事業を柱に取り組んでまいります。まず、人材育成支援事業については、県及び市町等の技術職員を対象とした各種研修の開催や派遣研修などを実施し、技術力の向上を図ってまいります。施工管理支援事業については、県及び市町等の公共工事に係る施工管理業務を受託し、工事執行体制の支援・補完に努めます。また、地域の災害対応力の強化を図るため香川県が実施している建設業事業継続計画（BCP）認定事業を支援するため、運營業務を受託します。

なお、厳しい経営事情を踏まえ、より一層効率的な事業運営に努めます。

II 事業内容

1 人材育成支援事業

① 県・市町等建設技術職員研修

県及び市町等建設技術職員の技術力の向上を図るため、関係機関との協議や受講者へのアンケート調査結果等を踏まえ、次のとおり初任技術者から中堅技術者を対象として、幅広く研修を実施します。

ア 一般基礎研修（主に初任技術者を対象とした研修）

積算、監督①、監督②、CAD(入門編) 4回 120名程度

イ 専門基礎研修（主に初任技術者を対象とした研修）

コンクリート、測量、地質調査、構造物設計 4回 120名程度

ウ 一般実務研修

CAD(応用編)、CAD(発注図作成Ⅰ)、CAD(発注図作成Ⅱ)

3回 60名程度

エ 専門実務研修

災害復旧、用地補償、橋梁点検・補修、仮設工 4回 120名程度

オ 専門技術研修(隔年実施)

河川計画（道路計画）、橋梁設計（アスファルト舗装）

現場見学会：1回 3回 90名程度

合計

18回 510名程度

② 県・市町等建設技術職員派遣研修

県及び市町等の建設行政に携わる職員を、一般財団法人全国建設研修センターや国土交通大学校等の公的研修機関に派遣して、高度な専門技術を習得させます。

30名程度

③ 土木技術者自己啓発助成事業

県、市町等の土木技術職員を対象に、土木技術に係る資格の取得費用を助成して、自己啓発を促すことにより、発注者としての技術水準の向上と監督、検査体制の充実を図ります。

10名程度

④ 市町等職員建設技術アドバイザー事業

市町等からの要請により、工事現場にセンター職員を派遣し、直接、市町等職員の技術指導や相談に応じるにより技術力の向上を図ります。

2 施工管理支援事業

県及び市町等の土木行政を支援するため、次の業務を受託します。なお、新たに材料検収など一部の立会項目において施工業者の希望に応じて遠隔臨場を試行します。

土木建設工事の施工管理業務

香川県土木部	62件程度
市町等	1件程度
<u>合計</u>	<u>63件程度</u>

3 建設業事業継続計画（BCP）認定支援事業

近い将来発生することが懸念されている南海トラフの巨大地震は、大規模広域災害であるため、事前の対策によって被害軽減を図るとともに、地域の力によって早期復旧を目指すことが求められています。特に、緊急対応時に最前線で活動が期待されている建設業においては、行政機関と連携しながら災害対応力の強化を図り、応急対応業務や継続すべき重要業務を确实・円滑に実施するための体制を整えておく必要があります。

このため、香川県が実施している建設業事業継続計画（BCP）認定事業の運営業務を受託し支援します。

令和4年度継続更新予定会社 36社（うち四国BCP認定会社0社）

令和4年度新規申請見込会社 10社程度

（参考：令和3年度末認定会社 113社）